

2025年度 シラバス&レクシンプラン

科目	ツーリズムビジネス
学科	国際観光ビジネス科

講師	本郷 吉之助	
学年	2年	前期 <input type="radio"/> 後期 <input type="radio"/>

提出	25年 2月 日
授業の方法	講義
講義時限数	15
単位数	2

<講義目的> この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。

ツーリズム業界・地域のビジネスについて学びます。(ツーリズム業界・企業・地域のビジネス戦略についての理解が深まります)

<講義概要>

毎回レクシンプランに沿った内容の資料を作成し抜粋を配布し授業を行います。資料については各種オープンデータを活用します。

<授業の進め方>

講義 グループワーク 実技・演習 イールドワーク 実習
 その他()

<授業計画全体における講義・演習・実習の割合>

講義 100 % 演習 % 実習 %

<到達目標レベル(何を、どのレベルに)>

- ・ツーリズムが地域に与える影響について理解を深め説明できるようになる。
- ・ツーリズム業界のビジネスモデルを理解して説明できるようにする。
- ・旅行業界の新たな取組・ビジネスについて理解を深める。

<レクシンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)>

回	授業計画	テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	オリエンテーション(1年次のツーリズム基礎の復習) 4月7日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
2	ツーリズムとビジネス①(東京都の取組を学ぶ) 4月14日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
3	ツーリズムとビジネス②(北陸は新幹線の開業効果・宮城県は震災復興について学ぶ) 4月21日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
4	ツーリズムとビジネス③(香川県・しまなみサイクルツーリズム・隠岐の地域活性化等を学ぶ) 4月28日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
5	まちづくりとビジネス(観光まちづくりの失敗事例と成功事例を学ぶ) 5月12日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
6	ストレス無く観光をするために(各地域でのストレスフリーの取組について学ぶ) 5月19日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
7	クルーズビジネス(コロナ前・コロナ後のクルーズビジネスについて学ぶ) 5月26日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
8	MICEビジネス(MICEが地域経済に与える影響について学ぶ) 6月2日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
9	ツーリズム業界とビジネス①(業界の新たな取り組みについて学ぶ) 6月9日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
10	ツーリズム業界とビジネス②(業界の新たな取り組みについて学ぶ) 6月16日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
11	旅行業界の既存ビジネス(旅行業界の基本のビジネスについて学ぶ) 6月23日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
12	旅行業界の新たなビジネス①(JTBの中期計画から業界の方向性について学ぶ) 6月30日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
13	旅行業界の新たなビジネス②(JTBの中期計画から業界の方向性について学ぶ) 7月7日	配布資料あり	<input type="checkbox"/>
14	ツーリズムビジネス総論①(期末試験対策) 9月1日	配布資料なし	<input type="checkbox"/>
15	ツーリズムビジネス総論②(期末試験対策) 9月8日	配布資料なし	<input type="checkbox"/>

<授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)>

JTBにて法人営業・販売促進・施策立案・組織運営等を担務。その後、大学の観光系学部にて5年間教鞭をとる。ツーリズム人材育成関連の授業を担当。

<成績評価方法・基準>

試験と評価方法 試験期間中 講義時限内 評価方法 筆記試験(70 %) 小テスト(%) レポート(%) その他(30%)
 実技試験(%) 受講態度(%) 作品(%) ↳ (出席点)

<教員紹介>

JTBにて法人営業・販売促進・施策立案・組織運営等を担務。その後、大学の観光系学部にて5年間教鞭をとる。ツーリズム人材育成関連の授業を担当。